

重層的支援体制整備事業 秋田県湯沢市

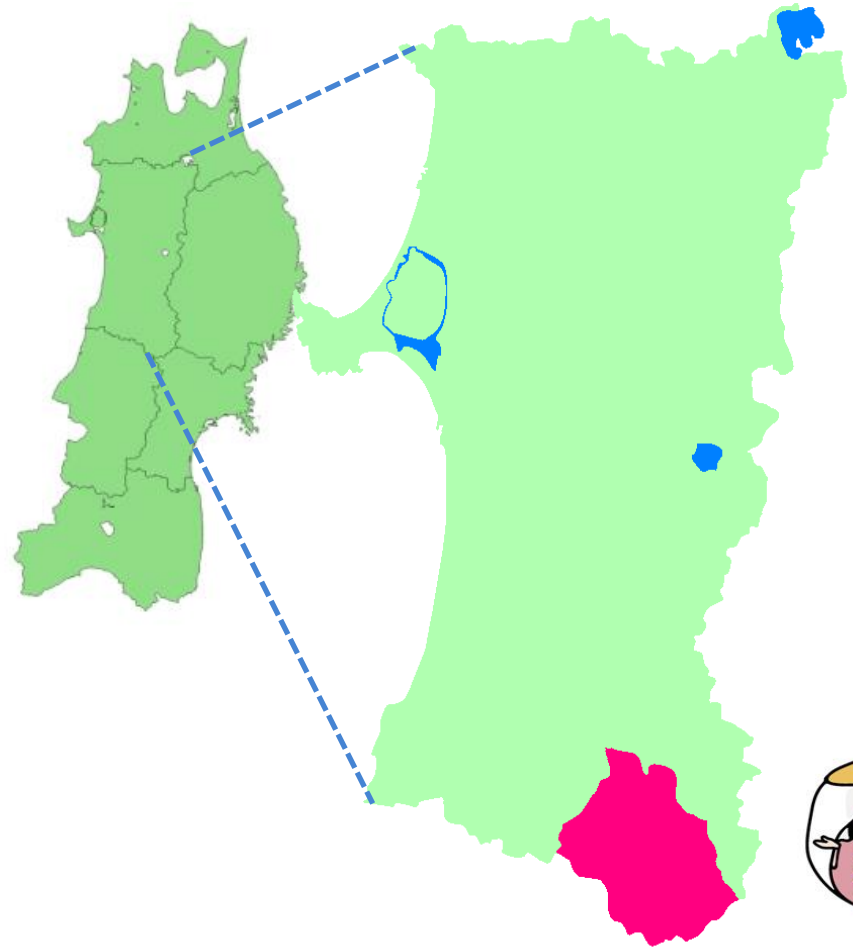
湯沢市福祉保健部福祉課



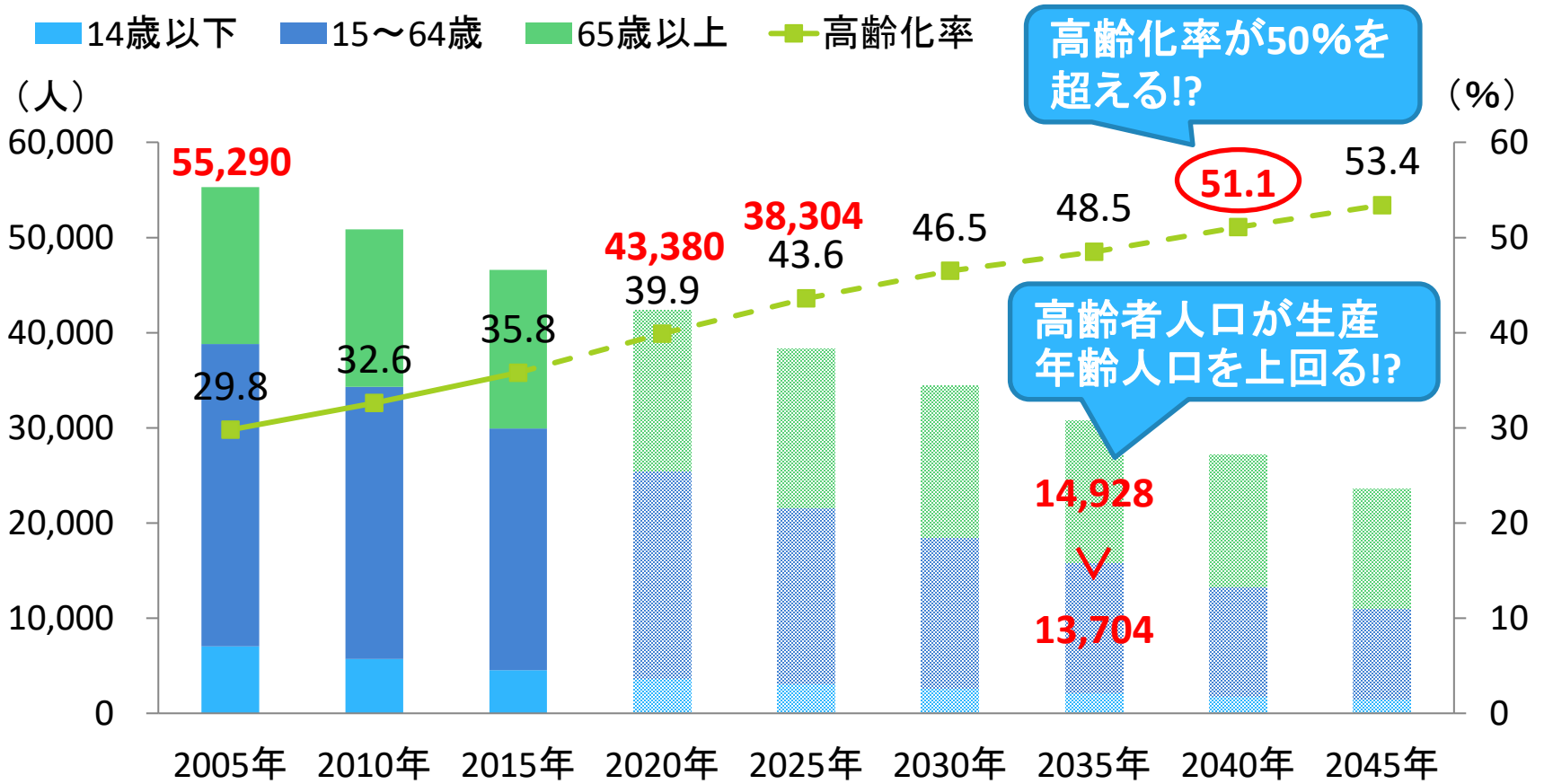
湯沢市について

(令和5年3月末現在)

人口	41,130人
世帯数	17,520世帯
高齢化率	41.55%
一人暮らしの高齢者 (施設入所者を除く)	3,340人
高齢者のみの世帯 (一人暮らしを含む)	5,789世帯
生活保護世帯数	419世帯
生活保護率	11.9%
高齢者の生活保護世帯	264世帯
被保護世帯のうち高齢者 世帯の割合	63.01%

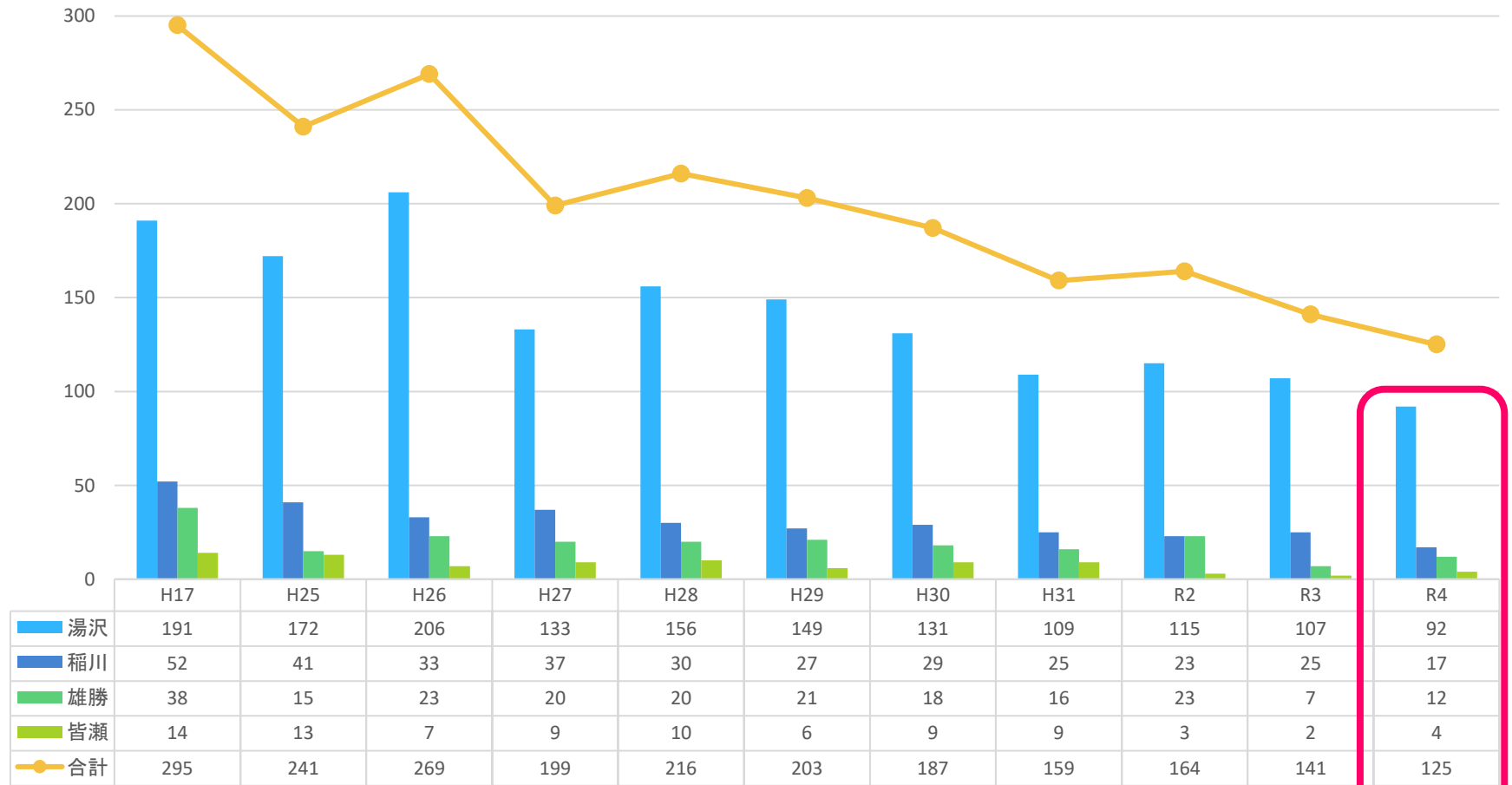


湯沢市の人口の推移



出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」

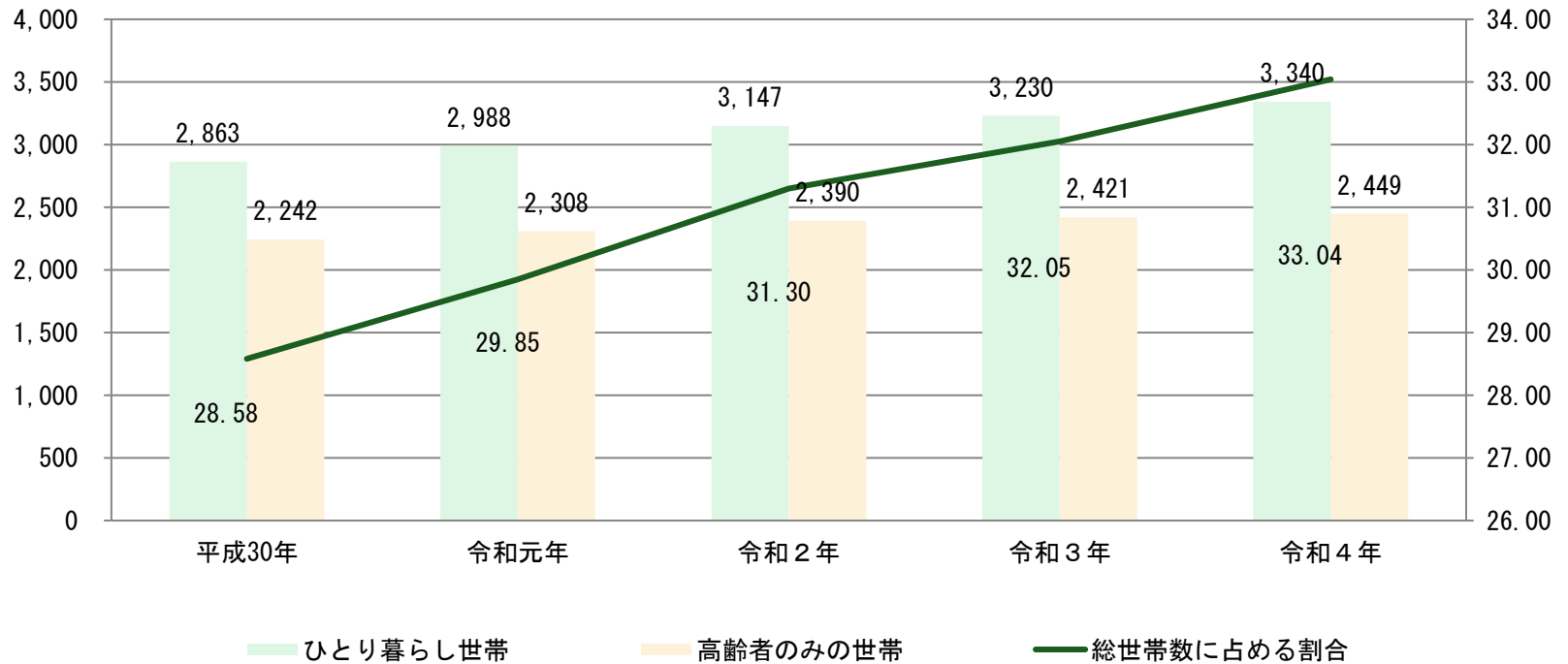
湯沢市の年間出生数 (H17~R4) 1月~12月



ひとり暮らし世帯・高齢者のみの世帯

(世帯)

(%)

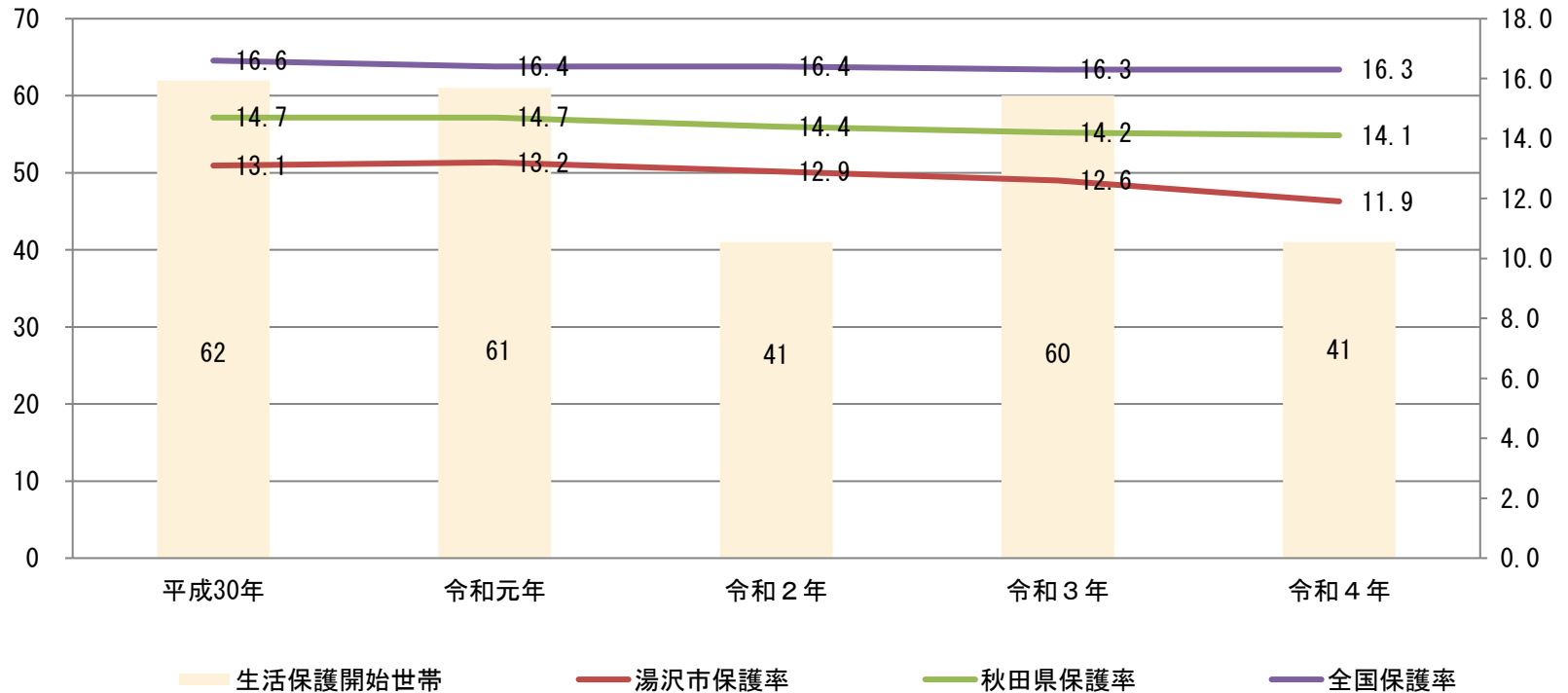


「ひとり暮らし世帯」は施設入所を除く 「高齢者のみ世帯」はひとり暮らしを除く

住民基本台帳・湯沢市福祉の概要

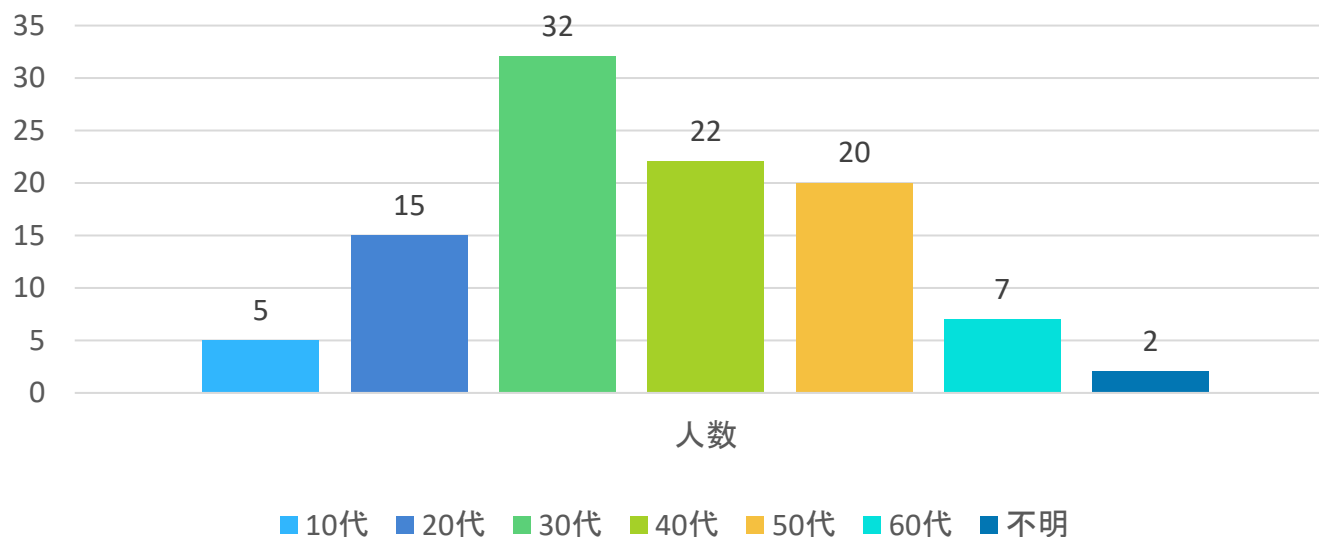
生活保護受給者世帯

(世帯) (‰)



湯沢市福祉の概要

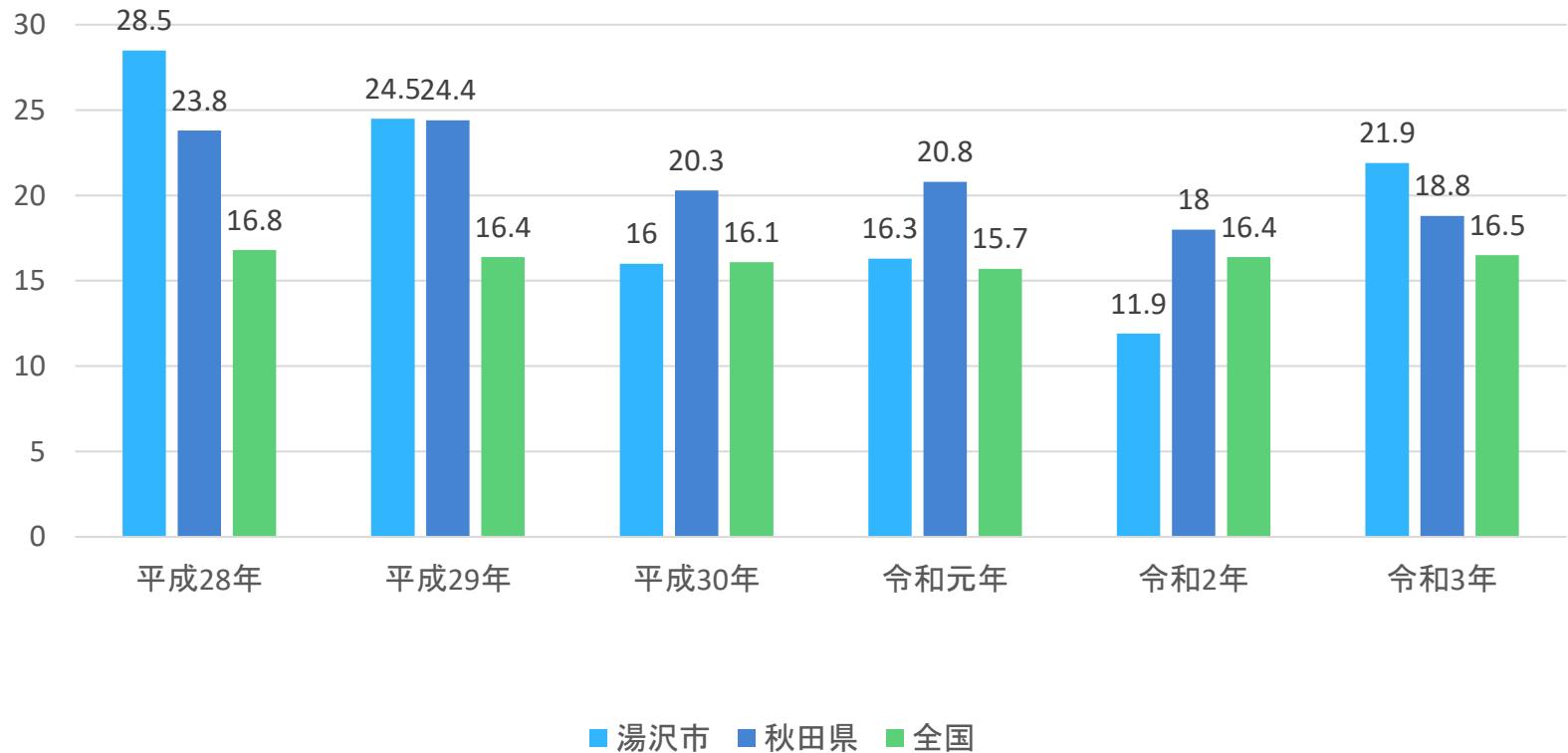
ひきこもりの実態



平成29年度 湯沢市社会福祉協議会調査

ひきこもり者	103名	(平成29年度湯沢市社会福祉協議会調べ)
ひきこもり相談件数	延べ263件	(令和4年度実績)
ひきこもり支援	実人員11名	(")

自殺率の推移



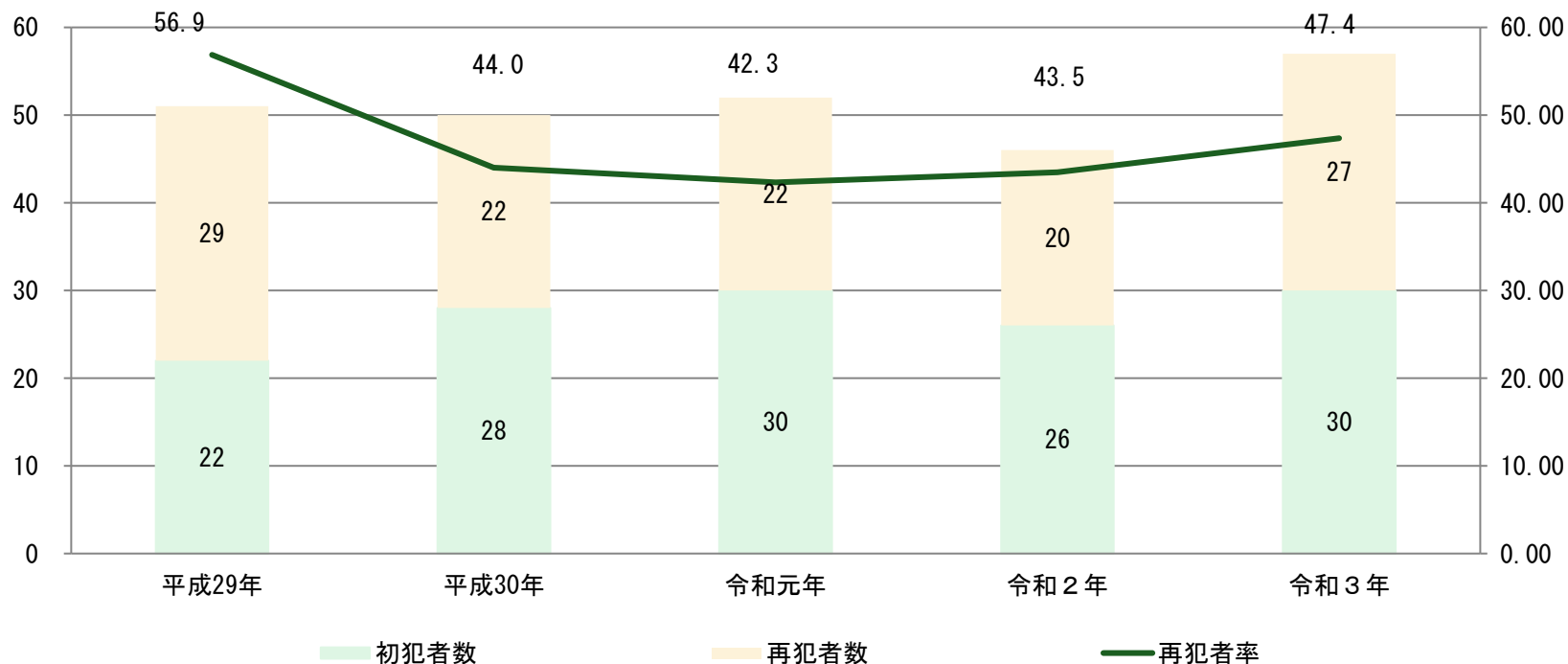
湯沢市健康対策課業務概要(各年12月末現在)

刑法犯検挙者中の初犯者・再犯者の推移

(人)

(%)

【湯沢警察署管内】



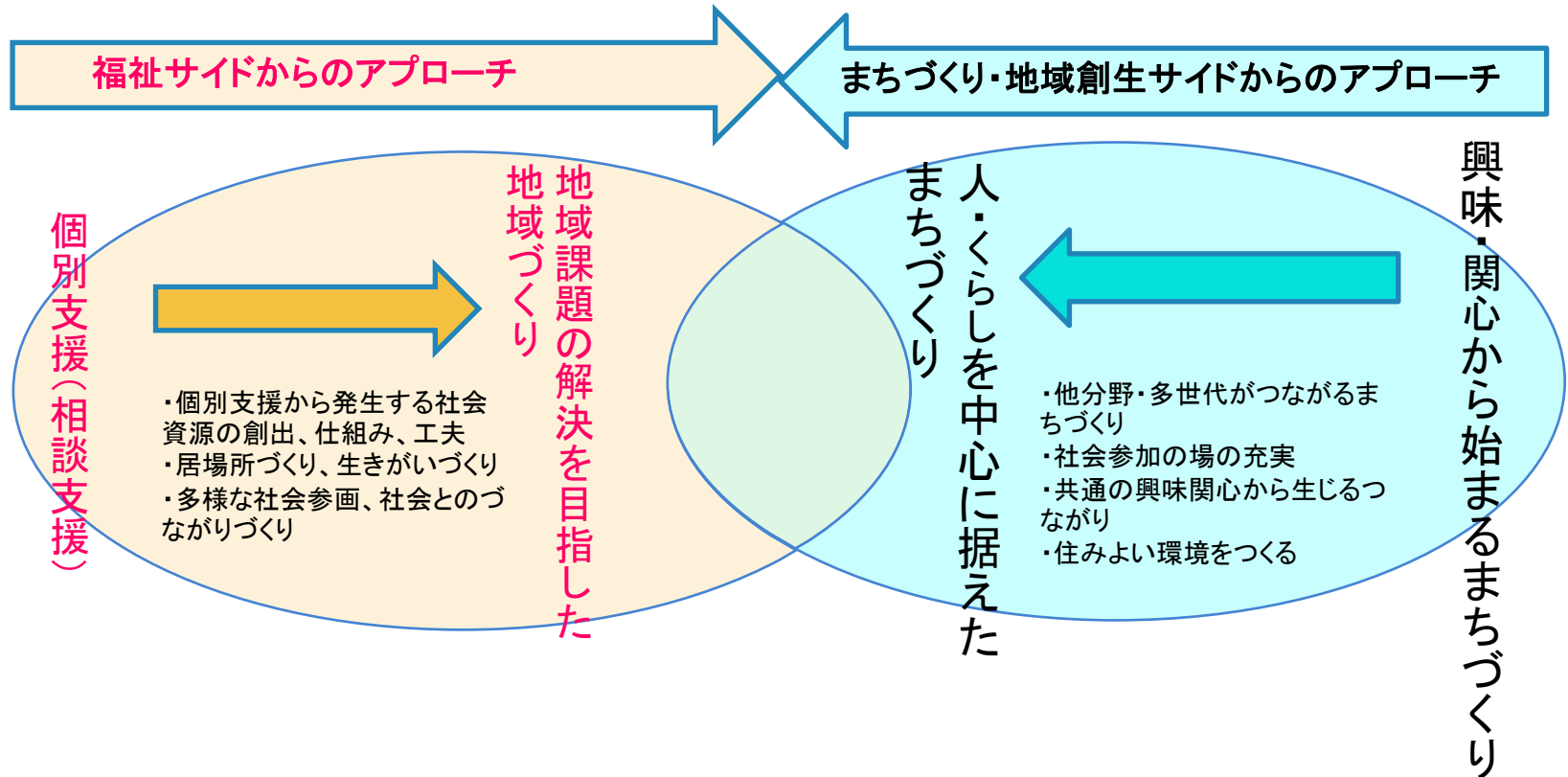
仙台矯正管区更生支援企画課提供資料のもと作成

地域共生社会の実現に向けて

地域住民や地域の多様な主体が、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会



地域共生社会の実現に向けた地域づくり



人口減少社会に対してどのように過ごしていくか ⇔ 人口減少社会に対してどう対抗していくか

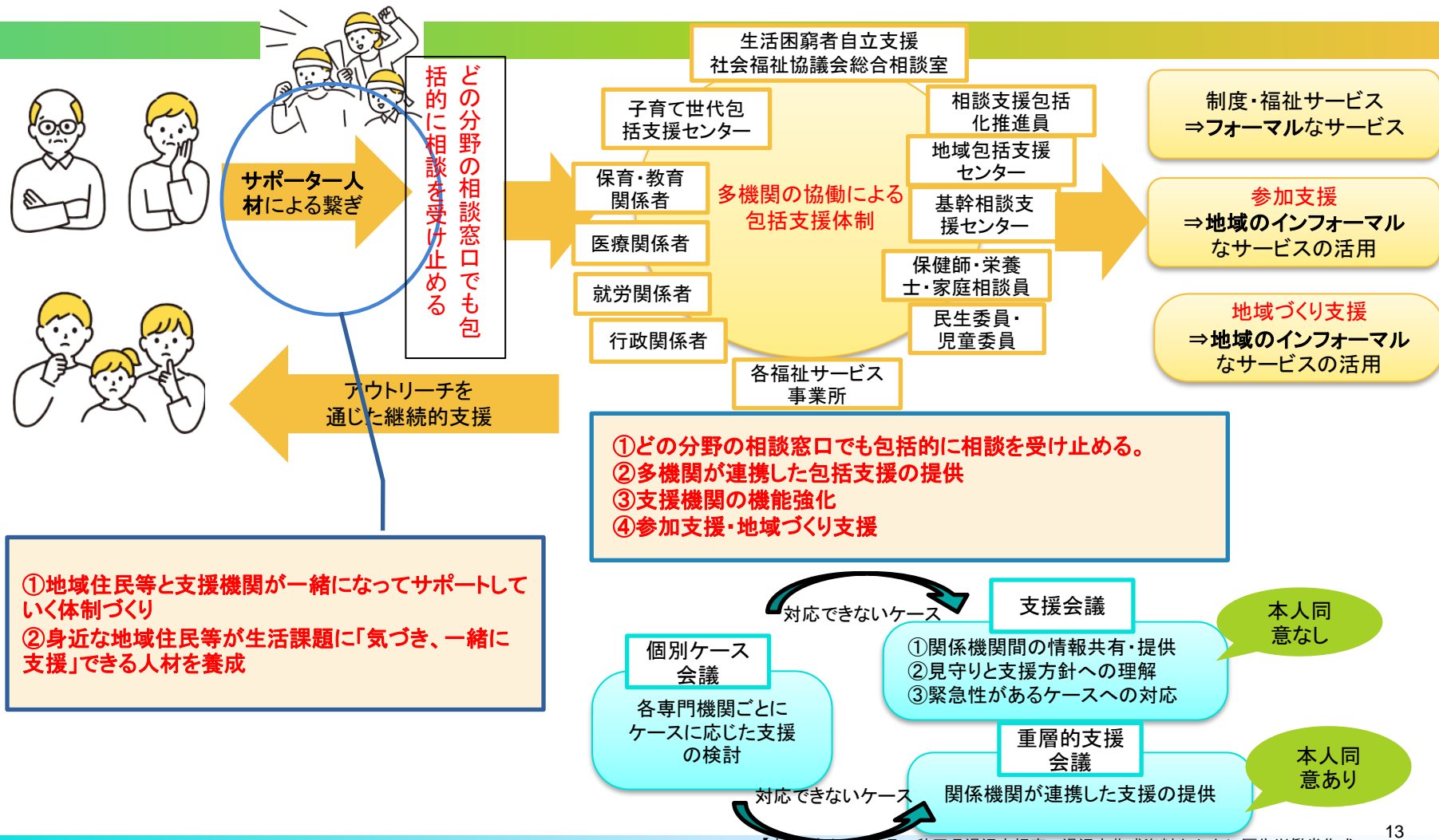
地域共生社会の実現に向けて

福祉サイドからのアプローチ

○個別支援(個々の生活課題)から、自分たちの地域で必要な社会資源の創出、仕組み、工夫をみんなで考える。「生きがい・役割り・居場所・地域とのつながりなど自分たちの地域をともに創っていく社会」



包括的支援体制のデザイン ～秋田県湯沢市～



【出所】令和5年7月 秋田県湯沢市視察 湯沢市作成資料をもとに厚生労働省作成

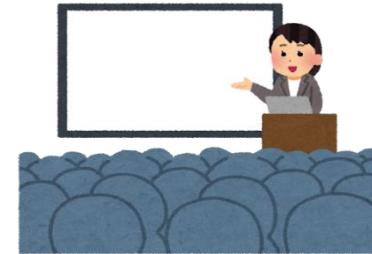
包括的な相談支援体制

1. 身近な地域住民等が課題を抱える方の生活課題に気づいて、専門機関と一緒にサポートする。
2. 介護、障がい、子育て、生活困窮等のどの分野においても、包括的に相談を受け止める。
3. 多機関が連携して包括的な支援を提供
4. 専門機関の機能強化（アウトリーチ支援、参加の機会の提供、地域とのつながりの提供）
5. 参加支援、地域づくり支援（社会資源の把握、連携、創出など）

I 相談支援

①身近な地域から相談がつながる仕組み

取り組み:「気づきつなぐ」サポーター人材育成研修
「サロン活動」など居場所づくり



②市役所の相談がつながる仕組み

取り組み:湯沢市職員人材育成研修
ツール:相談をつなぐシート

各総合支所から本庁舎担当者とオンライン相談



③子どもの相談がつながる仕組み

取り組み:児童生徒の悩みに気づきつながる支援体制整備事業
虐待、ネグレクト、ヤングケアラー等支援を必要とする家庭の
早期発見、早期支援するための体制整備

ツール:タブレットによる「子どもの生活アンケート」実施

I 相談支援

福祉人材育成研修

市の職員が「相談に気づき、一緒に支援する」
意識を高める研修を実施



相談をつなぐシートの活用

「相談をつなぐシート」						
【基本情報】						
対象者	ふりがな					
	氏名					
	生年月日	年齢	歳	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
	住所	〒 -				
	電話	自宅 () -	携帯 () -			
メール						
来談者 ※ご本人以外 の場合	氏名		来談者の ご本人と の関係	<input type="checkbox"/> 家族 (本人との婚姻)		
	電話	() -		<input type="checkbox"/> その他	()	
【ご相談内容】						
ご相談されたい内容に○をおつけください。						
※複数ある場合は一番のお困りごとに○をおつけください。						
<input type="checkbox"/>	病気や健康について	<input type="checkbox"/>	心の悩み	<input type="checkbox"/>	障がいについて	
<input type="checkbox"/>	介護について	<input type="checkbox"/>	子育てについて	<input type="checkbox"/>	ひきこもりについて	
<input type="checkbox"/>	税金や公共料金の支払いについて	<input type="checkbox"/>	生活費・家計について	<input type="checkbox"/>	債務について	
<input type="checkbox"/>	消費生活相談	<input type="checkbox"/>	DV・虐待	<input type="checkbox"/>	成年後見・権利擁護について	
<input type="checkbox"/>	教育について	<input type="checkbox"/>	就労について	<input type="checkbox"/>	その他 ()	
【相談の内容を具体的に記入ください】						
【連絡方法】						
※相談支援機関から連絡しますので、必ず連絡の方法を記入ください。						
<input type="checkbox"/>	自宅電話	<input type="checkbox"/>	携帯電話	<input type="checkbox"/>	その他	
()	()	()	()	()	()	
連絡希望時間帯 <input type="checkbox"/> あり () 時()分 <input type="checkbox"/> なし						
【ご本人の同意をお願いします】						
相談支援にあたり、このシートを必要となる関係機関(者)と共有することに同意します。						
令和	年	月	日	本人署名		

←全庁ポータブル ファイル管理 福祉課
地域福祉班にあります。

「相談をつなぐシート」は、身近なところで悩みを抱える方に「気づき・丸ごと受け止め・一緒に支援する」ためのツールとして活用するものです。

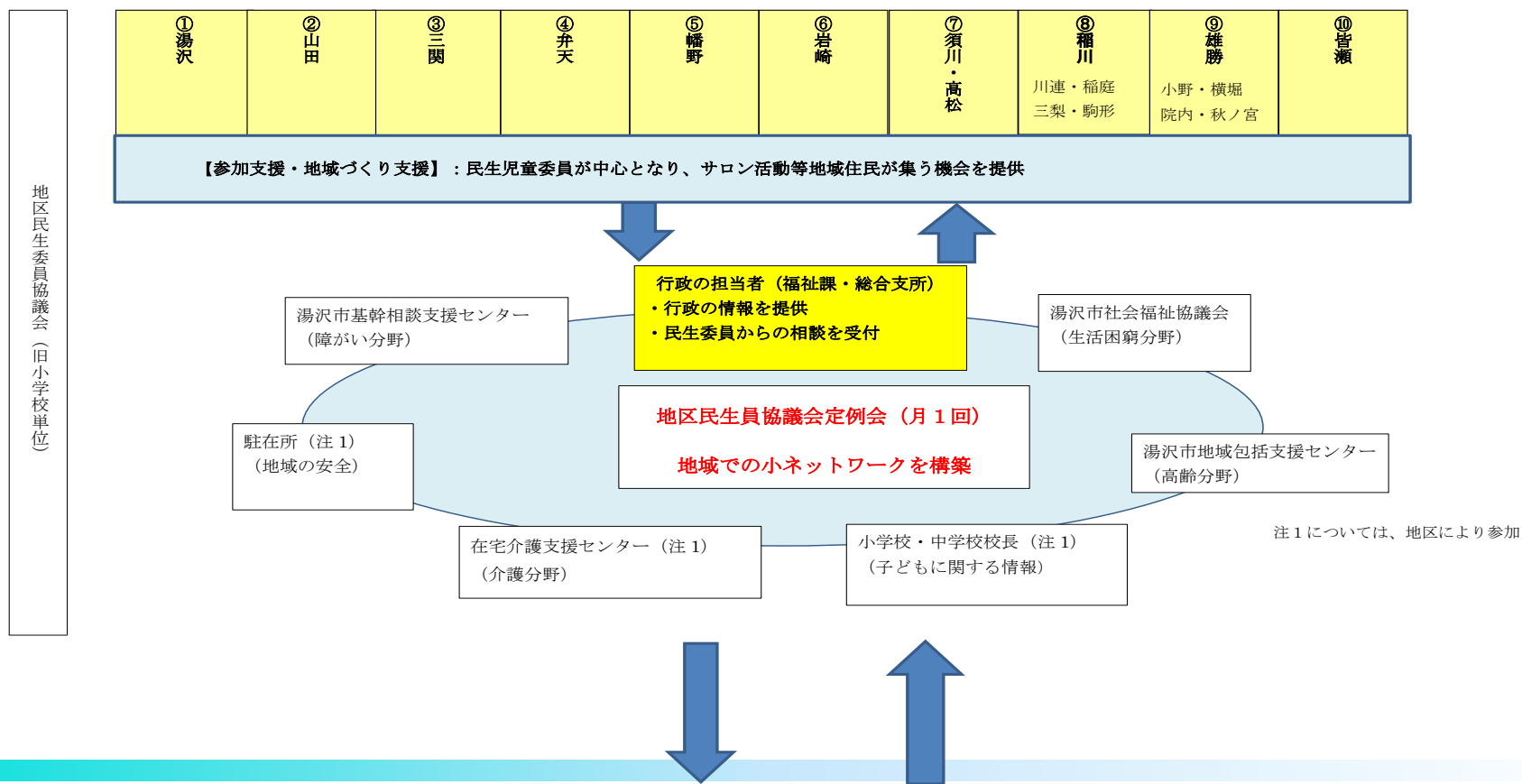
市の職員は、市民に最も身近であり制度や法律の知識、関係機関等のつながりがあります。

市民の悩みに気づき、丸ごと受け止め、一緒に支援しましょう！！

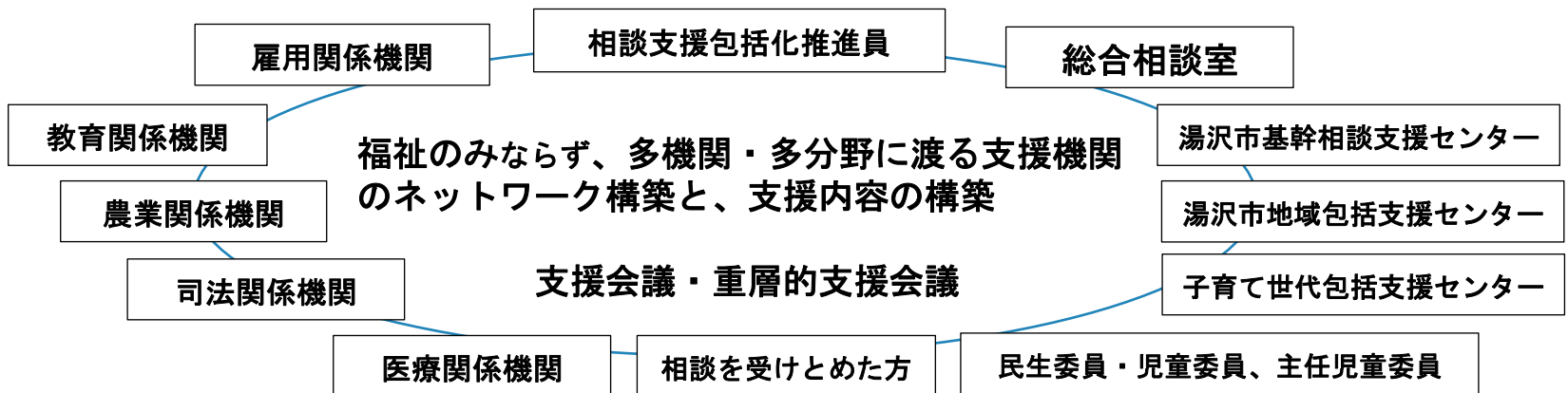
I 相談支援

身近な地域で生活課題に気づき、専門機関につなぎ一緒に支援する力をつける体制づくり（民生児童委員）

地区民生委員協議会定例会（月1回開催）に、様々な関係機関が参加し、情報の共有や地域住民の相談を一緒に解決する体制



I 相談支援(多機関連携)



重層的支援体制整備事業の進め方ポイント

目的: 地域共生社会の実現
ビジョン(目指すべき姿)

- ① 地域住民等と支援機関が一緒になってサポート出来る体制
 - ② 身近な地域住民等が「生活課題に気づき、一緒に支援できる」体制
- ※関係者全てが目標(スライド13)を共有することが重要

月1回関係者と定期的に体制づくりの協議を進めております。

成果指標
支援会議、重層的支援会議の件数
ではない！！

(現在の取組状況)

1. 身近な地域住民等が課題を抱える方の生活課題に気づいて一緒に支援する体制づくり (福祉人材育成研修会の実施)
2. 居場所、多世代が交流できる場等 (社会資源の洗い出し)
3. 専門機関の連携強化 ⇒ 各分野の専門機関、民生委員・児童委員などの連携強化
4. 相談支援の機能強化 ⇒ 地域の社会資源を活かした支援の提供
5. 様々な分野の幅を広げる取り組み ⇒ 様々な活動の中で(生活支援体制整備事業、地域子育て支援拠点事業、地域活動支援センター事業など)これまでの分野を広げて連携していく取り組みを推進

事例(ひきこもりの方の支援)

事例:Kさん(20歳代)

定時制高校へ入学
不登校により退学



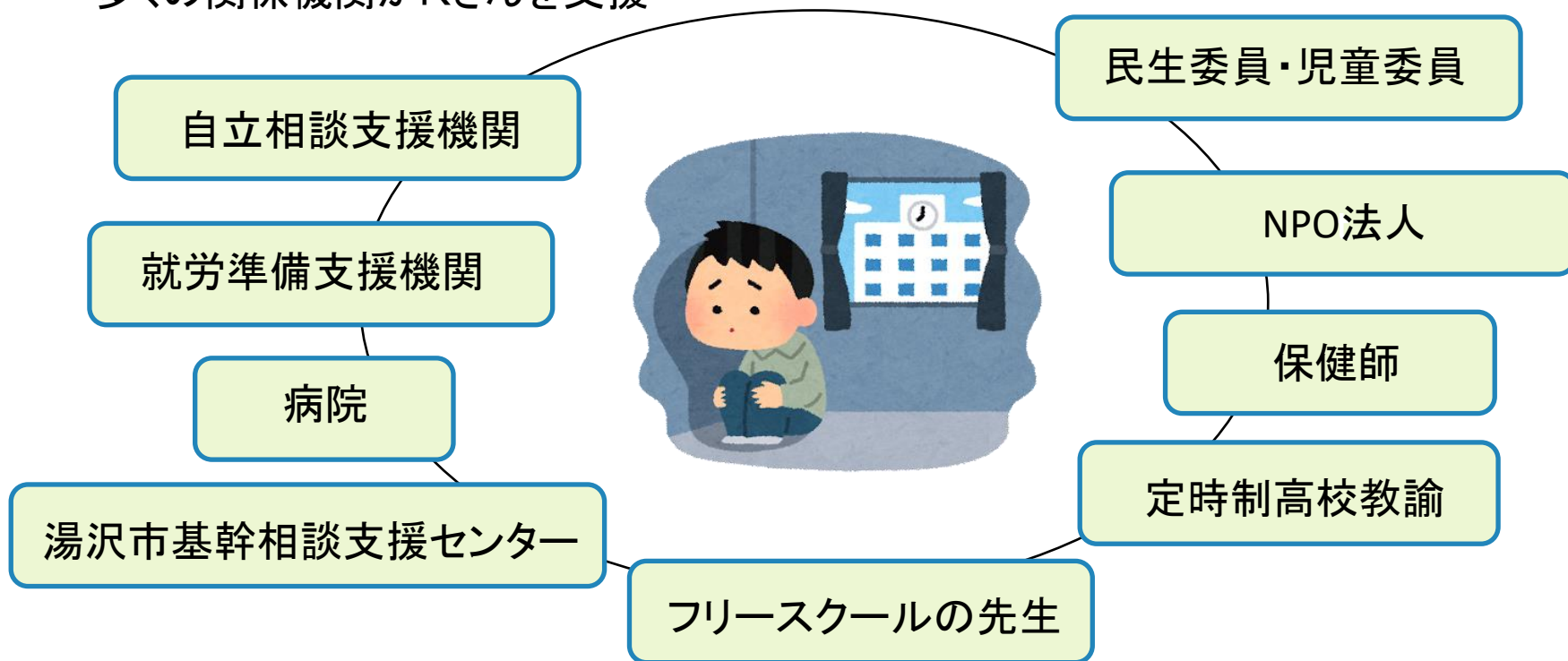
中学校2年生頃
から不登校

定時制高校退学後、
ひきこもり

事例(ひきこもりの方の支援)

事例:Kさん(20歳代)

多くの関係機関がKさんを支援



事例(ひきこもりの方の支援)

平成31年度

気づき:心配した民生児童委員

つながる

【支援会議①】

保健師・**定時制高校教諭**・湯沢市
基幹相談支援センター・医療関係
者・民生児童委員

【支援会議②】

保健師・定時制高校教諭・湯沢市
基幹相談支援センター・医療関係
者・民生児童委員・社会福祉協議
会・**フリースクールの先生**

【支援方針①】

信頼関係のある定時制高校教諭と保健師が一
緒になり(**チーム支援**)
アウトリーチを通じた継続支援

【支援方針②】

保健師・フリースクールの先生・社会福祉協議会
による**継続したアウトリーチ支援**

本人の同意のもと支援プラン

継続したアウトリーチ

【現在:参加支援・地域づくり支援】

生活困窮者自立支援(就労準備支援)にて、普通免許を取得し、将来に向けて
高卒認定資格取得に向けて勉強中
集いの場を通じて、社会及び地域とつながる機会を提供



事例(ひきこもりの方の支援)

関係者による支援の役割分担: 自立相談支援機関が支援プランを作成

困りごと	支援機関	支援方法
社会とのつながり	保健師 定時制高校教諭 フリースクールの先生 自立相談支援機関 NPO法人	・継続的な訪問 ・参加の機会、地域での交流の機会の提供
生活について	民生委員児童委員 就労準備支援	・日常的な見守り ・日常生活自立支援 ・社会生活自立支援
仕事探し、就職について	就労準備支援	・就業自立支援
病気や健康、障がいについて	湯沢市基幹相談支援センター 病院	・心身の状態の支援

Ⅱ 参加支援(事例)

生活困窮者自立支援事業就労準備支援事業

就労を希望する利用者の方々の成育歴や能力を把握し、次の3つの観点で可能な「自己実現プログラム」を一緒に創っていきます。

- 自分自身の生活サイクルや考え方を見直していきます。

日常生活自立



- ・時間の約束
- ・日常生活の報告・連絡・相談
- ・利用者と支援者の情報共有

オンラインで現状報告を
してもらっている様子。

- 他の人とのコミュニケーションの取り方を検討していきます。

社会生活自立



理容室での整容チェック

- ・挨拶、電話対応の練習
- ・接客の練習
- ・表情トレーニング
- ・服装、メイクレッスン
- ・DIYのレッスンなど

- 一般就職に必要な資格や技術を取得していきます。

就業自立



資格取得に向けてPCで
勉強

- ・履歴書作成、面接サポート
- ・資格取得のサポート(簿記検定、PC検定、自動車免許、秘書検定、高卒認定資格など)
- ・就労体験
- ・ハローワークへの同行支援

Ⅱ 参加支援・Ⅲ 地域づくり支援

地域の居場所・生きがい・役割り

「NPO法人主催」×「放課後児童クラブ」×「放課後デイサービス事業所」×「地域住民」
障がいの有る無しに関わらず、一緒にユニバーサルスポーツで楽しみました！！



カーリング

フライングディスク



ボッチャ

Ⅱ 参加支援・Ⅲ 地域づくり支援

地域の居場所・生きがい・役割り

「NPO法人主催」×「放課後児童クラブ」×「放課後デイサービス事業所」×「地域住民」
多世代が交流できる場、誰もが役割や生きがいを持てる場、社会参加の機会



かあちゃんがつくる美味しいカレー

子どもたちは美味しいカレーをお腹
いっぱいごちそうになりました！！



ボランティア参加

Ⅱ 参加支援・Ⅲ 地域づくり支援

地域の居場所・生きがい・役割り (生活支援体制整備事業)



高松地区 さらっと
地区公民館を活用した地域食堂
地熱企業関係の方も一緒に食事

- 地域での居場所
- 誰もが語れる場
- 相談を受け止める場
- 地域でのつながりの場
- 信頼関係を築く場
- 地域での新たな社会資源の創出の場
- 生きがい・役割りを持つ場

社会とのつながり
民間企業の社会貢献

令和5年度は座椅子の購入してもらいました！！

地域での居場所・多世代が交流できる場

Ⅱ 参加支援・Ⅲ 地域づくり支援

地域の居場所・生きがい・役割り

(生活支援体制整備事業)



稲川方式 移動式 カフェあらどうも

地域での居場所・多世代が交流できる場

居場所サロン りらとこ
ひきこもり等悩みを抱えた方の居場所



(地域子どもの未来交付金)



NPO法人 ねこの手も
かりたい

子どもの支援の輪づくり交付金
市から最大
50万円補助

Ⅱ 参加支援・Ⅲ 地域づくり支援

地域の居場所・生きがい・役割り (地域子育て支援拠点事業)

「ゆざわ子育てマルっと応援DAY」 遊び場・相談・情報展示

地域の方や高校生がボランティアスタッフでお手伝い
子育て世代を応援するイベント

「つながろう すこやかDE」

乳幼児の親子と地域住民が交流



市役所ロビー、会議室
で開催

少子化だからこそ
親子と地域住民が

交流



Ⅱ 参加支援・Ⅲ 地域づくり支援

地域の居場所・生きがい・役割り

(地域活動支援センター事業)

地域活動支援センター 松風



利用者が地域に感謝の意を込めて2005年より、山田地区の主要道路のカーブミラー磨きを毎年実施。



中屋敷地区アメシロ防除



中屋敷環境保全会活動
水路の泥揚げ作業



中屋敷神社・公園除草作業



単身高齢者世帯の除雪・雪下ろし(有償)

地域住民の一員となって、地域の課題を一緒に解決

Ⅱ 参加支援・Ⅲ 地域づくり支援

地域の居場所・生きがい・役割り (地域活動支援センター事業)

地域活動支援センター 松風



山田中学校 リサイクル活動



住民運動会



スポーツ交流



各イベント・お祭りへの参加

地域住民の一員となって、多世代と交流し生き生きと生活

地域共生社会の実現に向けて

重層的支援体制とは
各事業の取り組みの幅を広げて、
重なり合っていくこと

誰もが住み慣れた地域で、役割りを
持ち生き生きと楽しく暮らせるよう、
地域共生社会の実現に向けて、一
緒に取り組んで参りましょう！！

